

第 2 回朝日地区地域審議会意見集約

(1) 朝日みどりの里を拠点とした地域の活性化

朝日地区においては、みどりの里周辺に多くの人を訪れることが地域の活性化につながるものと考えます。市内には、山・川・海の恵まれた資源があり、みどりの里を大いに活用することが 1 次産業の振興、ひいては農林漁業の 6 次産業化に結び付くものと考えます。

また、高速道路全線開通に向けて、通過施設とならないように、みどりの里の計画的な維持補修、設備投資を行う必要があります。

- ①きれいな館の子どもの利用促進を図る。
- ②みどりの里のサービスエリア化、ハイウェイオアシス化
- ③オートキャンプ場の整備
- ④アウトレットショップの誘致・整備
- ⑤玩具歴史館、またぎの家などの有効活用
- ⑥災害時の救援物資の拠点施設

(2) 豊かな自然を活かした観光の振興

近年、災害により朝日スーパーラインや広域基幹林道柏尾猿沢線が通行できず、沿線の自然を活かした観光に訪れる人が減少しています。スーパーラインの交通の確保について、新潟県、山形県に対し道路復旧などの早期対応を要望していただきたいと考えます。

また、朝日スーパーラインとの周回道路の交通の確保が、朝日地区における豊かな自然を活かした観光の振興につながるものと考えます。

- ①除雪や安全施設の点検などのスピードが遅い。
- ②近年、朝日スーパーラインの全線開通が行われていない。
- ③高根とスーパーラインを結ぶ林道平床線も通行止めとなっている。
- ④登山ブームに乗り、三面登山道を目玉にはどうか。
- ⑤きちんとしたキャンプ場が必要
- ⑥ここ数年、全線開通になっていない現状で、スーパーラインを活かした観光振興についての意見交換は難しいと思う。